

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区米町2-2-1 新小倉ビル本館2F

団体名 リコージャパン株式会社 小倉事業所

代表者 佐藤 公彦

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	りこーじゃぱんかぶしきがいしゃ こくらじぎょうしょ	
団体名	リコージャパン株式会社 小倉事業所	
(ふりがな)	さとう きみひこ	
代表者氏名	佐藤 公彦	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 米町2-2-1 新小倉ビル 本館2F
	主たる事業所	東京都港区芝3-8-2 芝公園ファーストビル
事業概要	複合機等画像機器及びICT関連商品の販売と保守 (新しい生活様式や働き方に対応したデジタルサービスを提供することにより、お客様の経営課題の解決や企業価値の向上に貢献いたします。)	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種(企業のみ)	卸売業、小売業	
従業員数(企業のみ)	301人以上	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	<a href="https://www.ricoh.co.jp/">https://www.ricoh.co.jp/</a>	



















## 連絡先















担当部署	北九州営業部 小倉営業所
担当者	井生 健太郎
電話番号	093-513-2200
メールアドレス	<a href="mailto:kentaroh_ioh@jp.ricoh.com">kentaroh_ioh@jp.ricoh.com</a>

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のある ゴール・ターゲット	最も関連性のある 「北九州市SDGs 未来都市計画」 の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					自社排出のGHG（温室効果ガス）の大幅削減に取り組む ＊リコージャパン2022年目標 GHGスコープ1,2削減率30%（2015年度比）  ・オフィスでの節電対策、営業活動におけるエネルギー使用量削減 ・エコドライブの徹底に加え、EV（電気自動車）、PHV（プラグインハイブリッド自動車）導入や大都市圏では電動機付き自転車の導入、「低公害車開発普及アクションプラン」に基づいた低公害車の導入、営業車両を減らすカーシェアリング導入などを推進 ・自社事業拠点におけるZEB導入 ・今後新設する自社所有もしくは一棟借りの社屋を省エネモデル事業所として展開（2021年4月時点 6事業所）	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	環境（1）②
								ターゲット	具体的な取組
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R（リデュース、リユース、リサイクル）を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					資源を効率的に循環させる取り組みを行い、循環型社会の実現に貢献する ＊リコグループ2030年目標 新規資源使用率60%以下  ・製品のリユース、リサイクル ・製品材料における省資源化 ・「コミットサークル」を制定し、製品のライフサイクル全体で環境負荷軽減を目指す ・事業所内でのごみ分別、廃棄量可視化によるごみ削減活動	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境（2）②
								ターゲット	具体的な取組
3	事業に伴う調達（原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等）について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					事業活動全般において広く「影響力を及ぼす範囲」を認識し、社会的責任経営を推進。 特にサプライチェーンには、人権・労働・環境等の国際的なガイドラインに照らしながら、自社の生産工場のみならず、サプライヤー企業も含めた倫理的な行動を徹底し、継続的に活動のレベルアップを図る  ・リコグループとして企業同盟RBAに加入 ・社員向け「ほっとライン」の開設 ・社員へのコンプライアンス教育	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール10	
								ターゲット	具体的な取組
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					「お客様ファースト」を心がけて、お客様満足の向上のためにさまざまな取り組みを実施  ・お客様満足（CS）調査の実施 ・お客様からの評価をデータベースで管理し、全社で共有改善活動に繋げている ・リスクマネジメントの徹底	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール17	
								ターゲット	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					社会全体の脱炭素に貢献する商品・ソリューションの提供による脱炭素社会の実現を目指す  ・主要複合機導入とマングローブ植林によるCO2削減 ・環境ソリューション提供によるCO2削減 ・スクラムパッケージの導入によるお客様の働き方改革支援	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	経済（2）④
								ターゲット	具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					「社員がいきいきと誇りを持って働ける会社」をビジョンに掲げ、人事制度や働き方管理、労働環境整備を促進  ・長時間労働は正のための労働時間可視化 ・テレワーク環境のインフラ、オフィス環境整備 （2021年1月～3月のテレワーク活用率 全国40%） ・有給休暇促進活動 （2021年度有給休暇取得率 目標70%） ・多様な勤務形態 ＊「テレワーク先駆者百選 総務大臣賞」受賞	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	経済（2）③
								ターゲット	具体的な取組
							8.5	経済（2）ア	

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					性別・年齢・障がいの有無、国籍や経験、経歴、出身などにかかわらず、多様な人材がお互いの違いを認め合い、個性・能力を最大限に発揮し活躍できる会社風土づくりを目指す ・ポジティブアクション研修の実施（2021年4月時点 女性管理職比率 6.1%） ・イクメンチャレンジ ・男性の育児参加を目的とした休業取得促進（2020年度男性育休取得率 58%） ・障がいの者雇用率（2021年3月時点 2.29%） ★「えるぼし」「プラチナくるみん」取得	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2	ゴール5	社会（1）③	
							ターゲット	具体的な取組	
				5.5					
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					「リコーグループ行動規範」を制定し高い倫理観を持って行動、風通しの良い職場環境構築に取り組む ・社員教育の実施 ・「ほっとライン」の開設 ①残業時間や休日取得の問題 ②職場の人間関係（セクハラ・パワハラ・マタハラを含む） ③職場環境の改善についての相談 ④健康面での相談（メンタルヘルス含む）	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8		ゴール5		
							ターゲット	具体的な取組	
				5.1					
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					社員が自律的に健康行動を行う企業文化を醸成するために、さまざまな取り組みを実施 ・「健康インセンティブ」を取り入れた施策を展開 ・「就業時間内全面禁煙」実施 ・産業保健スタッフとの連携 ★経済産業省の令和2年健康経営度調査にて、2021年3月「健康経営優良法人2021（ホワイト500）」に4年連続認定	ゴール	指標
				3.4	8.8		ゴール3		
							ターゲット	具体的な取組	
				3.4					
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					プロフェッショナル人材の育成のために、年齢、職種等に応じた育成プログラムを整備 ・若手社員育成 新入社員研修/新人フォロー研修/3年目社員研修/アドバイザー制度 ・キャリア30研修 ・新任管理職研修 ・プロフェッショナル認定制度 ・インターンシップ等の積極的な受け入れ実施 ・学生に対する出前授業の実施	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17	ゴール4	経済（2）③	
							ターゲット	具体的な取組	
				4.4				経済（2）ア	
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					取締役会をコーポレート・ガバナンスの中核機関として経営監督機能を強化し、経営の透明性と公正な意思決定を維持しています。また、重要テーマに関しては、取締役会および経営会議などで議論を尽くし、衆知を集めたくうえで意思決定を齎る ・コーポレートガバナンス体制の構築 ・社員教育実施	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5			ゴール16		
							ターゲット	具体的な取組	
				16.5					
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV（※）などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					「SDGs」を成長戦略の中心に据え、「事業を通じた社会課題解決」「経営基盤の強化」「社会貢献」の3つの活動に取り組み、SDGsの達成に貢献していく ・SDGs推進グループの設置 ・全社横断型のSDGsキーパーソン制度 ・ESG目標の設定と情報開示	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1	ゴール12	経済（4）①	
							ターゲット	具体的な取組	
				12.6				経済（4）ア	

※CSV（Creating Shared Value：共通価値の創造）  
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス（経済的な価値）を創出すること。

### SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 12月 27日

団体名 リコージャパン株式会社 小倉事業所

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

#### ◆ SDGs達成に向けた取組方針等

弊社は、SDGsを経営の中心に据え、事業活動を通じた社会課題解決を目指します。  
そのために社員一人ひとりがどのような貢献をすることができるかを考え、SDGsの取組みを推進していきます。

#### ◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	●自社、お客様と一緒に取り組む「脱炭素社会の実現」 ・環境ソリューション提供によるCO2削減 ・事業所のZEB化 ・主要複合機導入とマングローブ植林	指標 (KPI)	GHGスコープ1,2 削減率	指標
社会			目標値		環境 (1) ②
環境	○		その他 (その他の場合) (2022年)	削減率 30% (2015年度比)	具体的な取組
経済		●多様な人財が活躍できる環境構築 ・女性社員の長期的な成長を実現するための研修等 ・男性社員の育児休暇取得促進	指標 (KPI)	女性管理職比率	指標
社会	○		目標値		社会 (1) ③
環境			その他 (その他の場合) (2025年)	7.5%以上	具体的な取組
経済			指標 (KPI)		指標
社会			目標値		
環境			その他 (その他の場合) ( )年		具体的な取組

#### 記載について

- 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団 体 名 リコージャパン株式会社

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
8 地域コミュニティ活動への参加	「小倉のまちづくりを考える会」主催の清掃活動に参加
8 地域コミュニティ活動への参加	小倉東ロータリークラブ主催の小倉駅清掃活動への参加
7 北九州イクボス同盟	育休の積極的な推進の実施及び有給休暇の取得推進によりワークライフバランスの向上を目指す

### 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。